

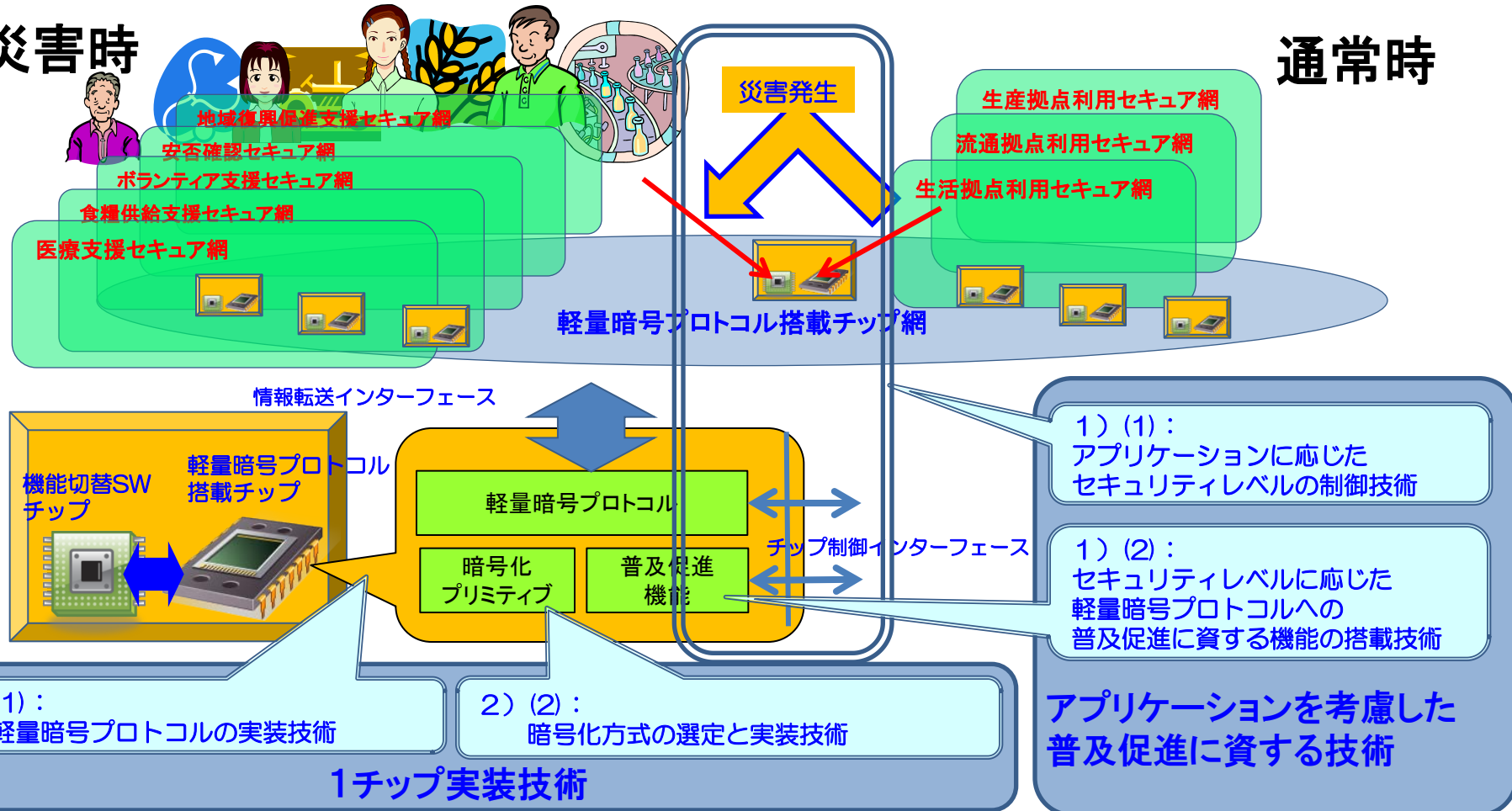
課題162 軽量暗号プロトコルの省リソースデバイスに対する実装効率向上の研究開発

軽量暗号プロトコルをベースとしたセキュアな情報収集基盤の構築に向け、省リソースデバイスのアプリケーションに応じたセキュリティレベルを考慮しつつ普及促進に資する機能拡張を行った上で、軽量暗号プロトコルを利用したパッシブタグのセキュア化を可能とする1チップ搭載技術に関するフィージビリティ検証、及び、軽量暗号プロトコルの日本発の標準化推進に資することを目的とする。

全てのNW接続デバイスのライフサイクルでのセキュア情報流通、セキュア管理・運用

災害時

通常時



研究期間: 契約締結日から平成26年度末まで(3年間)

予算: 平成24年度 総額65百万円(上限) 採択件数: 1件